

2026年4月14日

各位

会社名 マテリアルグループ株式会社

代表者名 代表取締役 CEO 青崎 曹

(コード番号：156A 東証グロース市場)

問合せ先 取締役 CFO 吉田 和樹

## 第2四半期（中間期）業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2025年10月14日公表の2026年8月期第2四半期（中間期）連結業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じたのでお知らせいたします。

### 1. 2026年8月期第2四半期（中間期）（2025年9月1日～2026年2月28日）業績予想値と実績値の差異

(単位：千円)

	売上高	粗利 (注1)	営業利益	のれん 償却前 営業利益 (注2)	経常利益	親会社株主 に帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益 (円)
前回発表予想 (A)	4,208,980	2,954,360	522,641	603,744	499,249	289,307	30.03
第2四半期（中間期）実績 (B)	4,399,691	3,000,457	707,706	790,775	673,645	395,960	41.26
増減額 (B-A)	190,711	46,097	185,065	187,031	174,395	106,652	
増減率 (%)	4.5%	1.6%	35.4%	31.0%	34.9%	36.9%	
(ご参考) 前期第2四半期 実績(2025年8月期 第2四半期)	3,029,413	2,103,968	388,642	415,590 (注3)	387,823	238,462	24.42

(注) 1. 案件から得られる売上高から、案件進行に係る外注費を差し引いた金額であり、社内リソースによって獲得した利益の金額を示しております。

2. のれん償却前営業利益は、営業利益にのれん償却費を加えた数値となります。

3. 2025年10月14日付けの「2025年8月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し 2026年8月期第2四半期(累計)の業績予想」において、2025年8月期中間期ののれん償却前営業利益の実績を458,164千円と開示しておりましたが、正しくは415,590千円となります。

### 2. 差異の理由

2026年8月期第2四半期（中間期）は、各セグメントにおいて堅調に推移し、業績予想に対して売上高

2026年4月14日

は190,711千円、粗利は46,097千円増加となりました。加えて、人員の生産性向上、効率的な広告宣伝費の活用によって営業利益は、業績予想に対して185,065千円の増加となりました。結果として、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益は、業績予想に対してそれぞれ174,395千円、106,652千円の増加となりました。

しかしながら、下期に向けてAI関連の積極的な投資を予定しており、また生産性向上を背景にした人員へのインセンティブ支給を見込むことも踏まえ、通期の業績予想につきましては現時点では変更せず、2025年10月14日付け「2025年8月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表した通期の連結業績予想を据え置くことといたします。

今後の業績動向に応じて通期業績予想に修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

以上